

高感度測定法による新生児血中特異的IgEと乳児期の食物アレルギー発症に関する検討

出典	日本小児アレルギー学会誌 2020;34 (5) :530-536 (http://search.jamas.or.jp/link/ui/2021105972/)
著者	渋谷 紀子 他
調査地域	NTT 東日本関東病院 (東京都品川区)
調査時期	2015年9月~2016年12月
調査対象	出産した母親とその児
依頼数	-
有効回答数 または回収率	新生児 125人、母親 123人
診断方法	医師診断
有症率	生後6か月時SPT施行112人のうち1歳までの食物アレルギーは6人(5.4%)
調査概要	新生児血中 IgE と乳児期の感作および食物アレルギー発症との関連を検討している。